

HAELE-3 :

「気候学と歴史学との対話・環境史の視点から」



天正年間古地図（香川県香西町役場『香西史』香川新報社、1930年、所収）

2022/05/05

参加登録は下記にてお願い致します。ZoomのURLをお知らせ致します。

<https://forms.office.com/r/fB37bAPdsH>

13時～15時30分：Zoom オンライン・ハイブリッド（高松会場：香川大学）（詳細は村山までお問い合わせください。）

人間社会の発展は気候と不可分だと考えられています。その意味で、人間社会の成り立ちの問題を解明する上では、気候学と歴史学の連関は重要なのですが、扱うデータが全く異なることによる壁は決して小さくないと思います。この壁を超える可能性についていくつかの方面から検討してみたいと思います。

プログラム：

13:00-13:10

イントロダクション

寺尾 徹（香川大学ICEDS）

13:10-13:40

「歴史気候資料と古気象観測記録による歴史時代の気候復元」

平野淳平（帝京大学文学部）

13:40-14:10

「年輪酸素同位体比による降水量復元と日本史研究」

伊藤俊一（名城大学人間学部）

14:10-14:20 休憩

14:20-14:50

「気候データの特性とその利用について」

木口雅司（東京大学未来ビジョン研究センター）

14:50-15:00

ディスカッション

松本 淳（東京都立大学都市環境学部・JAMSTEC）

15:00-15:20

フリーディスカッション

15:20-15:30

まとめ

村山 聡（香川大学ICEDS）

本研究会は科研B(20H01523)の支援を受けております。

問い合わせ先：村山聡, 香川大学名誉教授 Living Spaces Project, ICEDS, Kagawa University

Email: [murayama.satoshi\[at\]kagawa-u.ac.jp](mailto:murayama.satoshi[at]kagawa-u.ac.jp)

URL (HAELE): http://dlpweb.ed.kagawa-u.ac.jp/main/?page_id=462